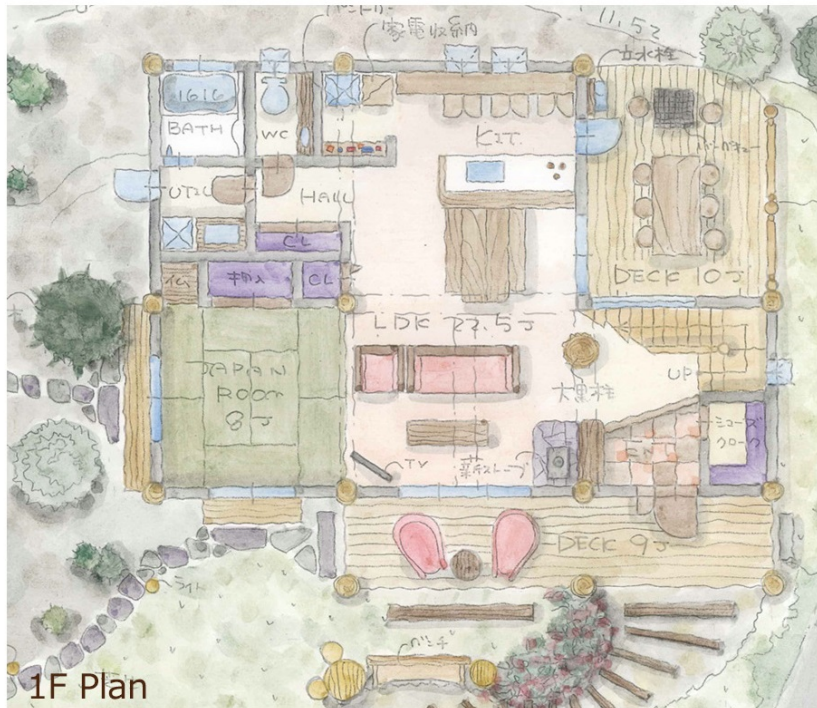
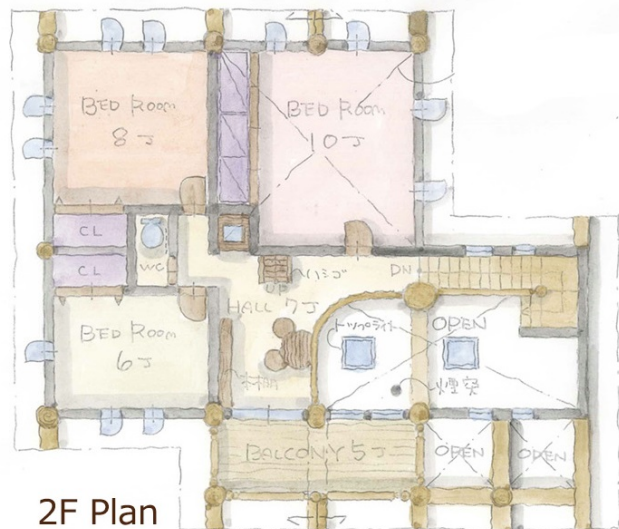


Planning



玄関を開けると大きな梁と柱が頭上を飛び交います。
屋根まで伸びる極太大黒柱が、お出迎え！

プランのベースは、WEALTHY(ウェルシー)というシリーズの木の家です。ポスト&ビーム工法の住まいで、柱や梁などの構造躯体はカナダ産のウエスタンレッドシダー、原生林で育った樹齢250年以上のものをダイナミックに使用しています。



素材にとことんこだわって

自然素材へのこだわりを強くお持ちだったH様ご夫婦。オーガニックな志向から、合板や集成材を使わない家作りを求めておられました。ですので、屋根の下地は無垢の杉板で、仕上げています。壁の下地も合板でない構造用面材で仕上げています。もちろん仕上げ材も無垢の木をふんだんに使って、断熱材も天然の羊毛を採用するなど、とことん素材を追及した住まいになっています。

設計は、建物単独で考えるのではなく、庭も含めてトータルに計画。15坪の離れを残し、敷地の中心に立つモミの木を活かすプランにしました。

お盆やお正月に親戚が大勢集まれる広い家になりたい、というご要望があったのですが、一方で骨組みのボリュームをおとしたくないという想いも…。

DIYで木部の塗装や壁の仕上げにチャレンジしていただき、コストを調整。

ご夫婦のご要望にバランス良くお応えできるよう努めました。

